



社会福祉法人

グリーンコープ

ほう ぼく かん
抱 樸 館 福 岡

～ 第2種社会福祉事業 無料低額宿泊施設 ～

～ 共に生きる地域社会を～

厳しい社会状況の中、職や住まいを失い経済的な困窮に陥ることで、人とのつながりや地域との関係までも断ち切れ、孤立する人が増え続けています。

人と人が助けあい共に生きていく地域をめざすグリーンコープは、そのような人たちの支援をしているNPO法人抱樸（旧北九州ホームレス支援機構）との出会いをきっかけに、生活困窮者の自立支援に取り組みはじめました。



2010年に開所した「抱樸館福岡」は、社会福祉法人グリーンコープがNPO法人抱樸と協同で運営する、生活困窮者のための自立支援施設です。

生活困窮者の「ハウス（家）」であるだけでなく「ホーム（心のよりどころ）」になることを願って、再び地域で自立した生活ができるように支援しています。

地域の皆さんとつながり、共に歩いていく抱樸館福岡。ここが退居者のふるさとになってほしいと、開所の際に地域の皆さんから贈られた桜の木は大きく育ち、春にはたくさんのお花を咲かせています。



〒813-0034 福岡市東区多の津5丁目5-8
社会福祉法人グリーンコープ 抱樸館福岡
TEL 092-624-7771 FAX 092-624-7772

ほうぼくかんふくおか

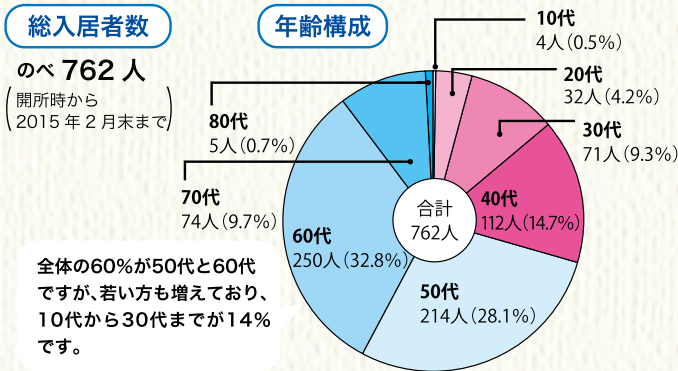
検索

入居者の自立に向けて伴走します

抱樸館福岡は、定員81名、入居期間は原則6ヵ月です。

入居者が共同生活を営みながら、就労訓練や各種自立支援プログラムに基づいて、自立した生活が送れるように支援します。自立後も継続的にサポートし、ホームとして支え続けていく施設をめざしています。

〈入居・退居の状況〉



退居後の生活場所

(開所時から2015年2月末まで)

行き先	人数	比率
民間アパート	563人	77.2%
グループホーム等の施設	46人	6.3%
会社等の寮	8人	1.1%
帰郷	8人	1.1%
入院	34人	4.7%
不明	67人	9.2%
逝去	3人	0.4%
合計	729人	100.0%

施設のご案内

- 3階建て ● 全81室 (全室個室1階6室・2階37室・3階38室)
- 2階・3階に談話室 ● 食堂兼ホール・浴室・ランドリー室 など



厨房スタッフが工夫を凝らし、家庭で食べるようなおいしい食事を作っています。三度の食事をきちんと摂ることで多くの方が健康を回復しています



ゆったりとした浴室



全室個室で1人で落ち着ける空間です

みんなが応援しています！

支える会

(一般社団法人 抱樸館を支える会)

入居者は住居費や食事代を負担しますが、それだけでは施設の運営はできません。支える会のみさんの会費は抱樸館を運営していくための大きな支えとなっています。

賛助会員を募集しています。
詳しくは裏表紙をご覧ください。

支援物資

食堂で出す料理の材料の多くは、グリーンコープの生産者・メーカーから、またせっけんやタオルなどの日用品も地域の企業や団体から協力いただいています。

ボランティア

地域の方やグリーンコープの組合員、学生さん、退居者がカフェや趣味の教室、催しものなどの運営をしています。入居者と地域がつながる場となっています。



- カフェ「さんぼみち」
- 料理練習会
- パステル画教室
- 使用済み切手の整理などの手しごとボランティア
- 生け花教室
- 健康相談会 など

料理練習会

月に1度、主に退居者を対象に近くの公民館を借りて開催しています。情報交換の場にもなっています



カフェ「さんぼみち」

毎週金曜日に開催しています。どなたでも利用でき、退居者も毎週来てボランティアで関わっています



〈入居から自立までの流れ〉

入居受付

- 巡回での相談
- 本人からの相談
- 行政からの相談

面接・相談

- 複数回の面接により、自立の意思等を確認
- 聞き取り調査票の作成

入居（生活保護申請）

- 行政、ケースワーカー等と連携しながら、自立計画を立案
- 入居時面接、オリエンテーション、入浴、健康診断等を実施

自立支援プログラム

- 住所（住民票）設定・病院受診・年金調査・金銭管理など
- 生活支援プログラム（地域清掃プログラム・各種ミーティング・セミナー等）
- 家族関係回復支援
- 就労支援

入居して3ヵ月以内には就職が決まるよう目標を設定

- ・求職活動準備・病院受診・履歴書の書き方・面接指導
- ・資格取得支援

（パソコン講習・ハウスクリーニング講習・フォークリフトの資格など）

- ・就労準備訓練
ファイバースイッチャールセンターでの作業（衣類の仕分け他）

- ・青果リパック作業
- ・カタログ古紙回収
- ・商品の物流に伴う作業
- ・配送センターの倉庫業務など



働くことで生活のリズムを取戻し、仲間意識が生まれコミュニケーション力が身につきます。また、働く意義を実感し、就労へ向けた意欲が湧きます

- ・就職決定
- ・就労の継続支援
- ・給与の貯蓄（転宅費用積立）

グリーンコープでは社会で働く前のステップとして様々な就労訓練の場を用意しています

抱樸館福岡（入居は原則6ヵ月間）

アパート等の住まい探し

- 地域の不動産会社との連携
- 保証人バンクの利用

退居

自立（地域生活への移行）

- 相互扶助や社会資源の活用によるアフターフォロー
- 地域社会での生活に移行しても、相談・支援できる仕組みづくり

相談員から

入居者は様々な課題を抱えています。ていねいにお話を聞いて、一人ひとりに寄り添えるような相談を心がけています。



退居者へのフォロー

退居者が孤立しないように、年賀状や手紙を送り、誕生日には電話を掛けてコミュニケーションをとっています。また、退居後も気軽に来てもらえるような機会を設けています。



地域の応援と交流



「きずな祭」

年に1度開催している「きずな祭」には、地域の方、退居者もたくさん参加し、入居者と一緒に楽しい1日を過ごします。退居後ここがふるさとなった方々も多くいらっしやいます。

抱樸館福岡から自立した方たちの退居時のアンケートより (抜粋)

3月の寒い時季に、ここに入れて貰えて、本当に有難く、とても助かりました。3度の食事也大変うまくて、おかわりなどが出来たので、おかげ様で4~5kg位太りました。本当に有難うございました。抱樸館の館長や職員さん達に助けられたことを、胸に大切にしまってやっていきます。

(60代男性)

振り返れば、長かったような短かったような4ヵ月弱の抱樸館での暮らしは、私にとって大変有意義だったと思います。入居当初は、不安や焦り、規則に縛られた生活への閉塞感等、正直逃げ出したくなる時もありました…。しかし、仕事も決まった今となっては、我慢して良かったな…と心底思っております。

(40代男性)

「抱樸館を支える会」賛助会員を募集しています

賛助会員には隔月で会報をお届けします

グリーンコープの共同購入組合員の方

賛助会員の申し込みには、2つの方法があります。

1 毎月250円の賛助会費を申し込みいただく方法(年間3000円)

毎月の商品代金と一緒に引き落としとなります。
共同購入申込書「ウラ」面の **1300** でお申し込みください。

1300 「抱樸館を支える会」 年会費3000円(月250円×12回)

2 1口1000円の賛助会費を申し込みいただく方法

何口でも申し込みできます。
申し込みいただいた月の商品代金と一緒に引き落としとなります。
共同購入申込書「ウラ」面の **1299** でお申し込みください。

1299 「抱樸館を支える会」 年会費1口1000円(一括払い)

賛助会員は、一度申し込みいただくと毎年更新されますので、新たに申し込みいただく必要はありません。(グリーンコープの共同購入の場合)

- ①の賛助会員は毎月継続して250円請求させていただきます。
- ②の賛助会員は申し込みいただいた月に毎年一括して請求させていただきます。

一般の方、グリーンコープの店舗組合員の方

1口1000円の賛助会費を何口でも申し込みできます。
郵便振替でお申し込みください。

郵便振替
01710-0-123003
(一般社団法人 抱樸館を支える会)

企業賛助会員 募集中です

企業賛助会員は、会費が1口10,000円です。
できれば3口(30,000円)以上でお願いします。

「抱樸館を支える会」は抱樸館福岡以外に以下の施設も支援しています

抱樸館下関(山口県下関市) **Tel 083-223-4544**
抱樸館北九州(北九州市八幡東区) **Tel 093-883-7708**
抱樸館熊本準備室(熊本県熊本市) **Tel 096-245-7521**

お問い合わせ

「抱樸館を支える会」事務局 社会福祉法人グリーンコープ **Tel 092-482-1964**(担当:家原)